

# チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者:校長 岡田 達也

～ えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん「チーム北川」～

## 地域の伝統文化の担い手に!

～ 北川盆踊り保存会の方から「薬師踊り」を学びました! ～



8日(金)の3校時に、北川盆踊り保存会の17名の方々をお招きして、全校で「薬師踊り」を教えていただきました。今年の3月に保存会を立ち上げ、納涼祭、薬師縁日祭、そして運動会でも毎年踊っている「薬師踊り」を次世代まで伝承すべく、精力的に活動されています。

本年度、本校が目指す学校像の一つに「地域とともにある学校」があります。「地域とともにある学校」とは、次のような学校だと考えています。



～ 子どもを中心に据えた学校と地域の連携を! ～

- ★ 学校と地域の関係は、子どもを中心に据えて、家庭を含めて三位一体の体制をつくり、子どもの成長とともに、教職員や保護者、地域住民等がともに学び合いながら人間的な成長を遂げていくものだと考えています。
- ★ 学校が学校としての役割を果たしていくために、地域の人々(保護者・地域住民等)の支援や協力を得て、豊かな教育活動を展開していくことが重要だと考えています。
- ★ 子どもを育てる上で、学校と保護者、地域住民それぞれに責任をもち、それぞれの立場で積極的に関わることが大切だと考えています。

学校は地域にあり、子どもたちは地域の中で成長していきます。当然、北川小学校の子どもたちにとっても、「薬師踊り」を伝承していくことは大切なことです。

実際の練習では、子どもたちは、保存会の方々の熱い思いを感じ、覚えようとがんばっていました。まだまだ、足運びはうまくできていませんが、集中して練習すればきっと上手いくはずです。次回は、来週13日(水)に練習する予定です。北川地域に住む「みんな」の力で、しっかりと盛り上げていきましょう。運動会本番では、保護者の方々の多数の参加をお願いいたします。

これからも、地域の方々のご支援・ご協力をいただき、北川小学校ならではの教育活動を充実して参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



## 「北川小学校 ABCD」の原則があちらこちらで!

「北川小学校 ABCD」の原則が、いろいろな場面で見受けられます。例えば、運動会の入退場や給食の準備などです。入退場も演技の内、しっかり腕を振って行進していました。給食の準備では、やさしくていねいに1年生に準備の仕方を教える6年生、きちんと並んで給食を取りに来る給食当番など。

学校生活の中で、当たり前のことをばかにしないで、ちゃんとする子どもたちが少しずつ増えています。併せて、考えて行動する、行動して考える子どもたちも。